

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：国道・防災課

担当課長名：中島威夫

事業名	一般国道504号 被川拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	鹿児島県
起終点	自：鹿児島県 鹿屋市 被川 至：鹿児島県 鹿屋市 上被川	延長	2.2 km		

事業概要
 一般国道504号は、大隅地方拠点都市区域の中心都市である鹿屋市を起点に、鹿児島空港を経て出水郡野田町に至る延長約119kmの広域的な幹線道路である。当該整備は鹿屋市の被川地区を起点に上被川地区を終点とする延長2.2kmの2車線道路である。

事業の目的、必要性
 当計画区間は、急カーブが連続しており事故が多発している地域である。また、沿線に小学校があり、通学路に指定されており、早期道路整備の要望も多い。よって、これらを解消し安全で円滑な交通を確保し、利便性を高めることで地域の活性化に寄与するものである。さらに、鹿屋市北田大手町地区では、国道504号を含む市街地再開発事業で整備が進められ、打馬王子地区では土地区画整理事業が平成16年の都市計画変更に向けて進められているため、変わりゆく都市基盤に対応した道路整備の必要性から、被川地区において平成16年度より事業着手するものである。

全体事業費	38 億円		計画交通量	4,200台/日	
費用対効果 分析結果	B/C	1.6	総費用	33 億円	
			（事業費：31億円 維持管理費：2億円）	総便益	53 億円
			（走行時間短縮便益：52億円 走行費用減少便益：1億円 交通事故減少便益：0億円）	基準年	平成15年

事業の効果等
 ・円滑なモビリティの確保（鹿児島空港行きのバス路線の利便性が向上し、アクセス向上が見込まれる）
 ・物流効率化の支援（大隅半島は農林水産業が主要産業であり、流通の利便性向上が見込まれる）
 ・個性ある地域の形成（大隅地方拠点都市地域に指定されており、市街地再開発事業により新たに整備される公共公益施設へ直結する道路である）

他7項目に該当

関係する地方公共団体等の意見
 ・地元鹿屋市長より「国道504号の整備促進について」（平成14年5月）要望書が出され、特に本地区の早期整備を重点項目として掲げられている。
 ・空港アクセス道路504号大隅地区整備促進期成会において、本地区の早期事業化に向けて活動を行うことが議決されている。

